

第6回九州沖縄経済圏スマートフードチェーンプロジェクト
事業化戦略会議の開催について

1. 趣 旨

国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構(以下、農研機構という。)は、2019年のプロジェクト発足会以降、各研究課題について、共同研究機関等と研究の進展を図るとともに、九州沖縄経済圏の農業・食品産業界等のニーズを確認し、新たな研究課題のテーマについて協議を重ねています。

これらの活動結果について、皆様にご報告する場として、「事業化戦略会議」を以下のとおり開催することと致しましたので、お知らせします。

2. 開催日時：令和6年10月3日(木) 13:00~17:00

3. 開催場所：電気ビルみらいホール

(福岡県福岡市中央区渡辺通2-1-82 電気ビル共創館4階)

4. 開催方法：会場200名(先着順)及びオンライン配信

5. 主 催：農研機構

6. 後 援：一般社団法人九州経済連合会、農林水産省九州農政局、経済産業省九州経済産業局、内閣府沖縄総合事務局、独立行政法人日本貿易振興機構

7. 内 容

(1)主催者挨拶 13:00~13:05

農研機構 理事長 久間 和生

(2)来賓挨拶 13:05~13:20

一般社団法人九州経済連合会 会長 倉富 純男

農林水産省九州農政局 次長 渡辺 裕一郎

経済産業省九州経済産業局 局長 星野 光明

第一部 九州沖縄経済圏スマートフードチェーンプロジェクトの取組みと成果

(3)九州沖縄経済圏スマートフードチェーンプロジェクト成果の事業化と

輸出拡大に向けた農研機構の取組み

13:20~13:35

農研機構本部 総括執行役 兼 事業開発部長 田中 健一

(4)各課題研究成果の説明

1)収量向上による国産大豆の安定供給化

13:35~13:50

農研機構九州沖縄農業研究センター所長 澁谷 美紀

2)サツマイモ基腐病対策技術~防除対策と抵抗性品種の開発及び普及~ 13:50~14:05

農研機構本部 総括執行役 兼 植物防疫研究部門所長 大藤 泰雄

- 3) 緑茶新品種「せいめい」の産地形成と高品質・安定生産技術 14:05～14:20
農研機構果樹茶業研究部門所長 井原 史雄
- 4) ウンシュウミカンにおけるシールディング・マルチ栽培技術の普及拡大 14:20～14:35
農研機構果樹茶業研究部門所長 井原 史雄
- 5) 質疑応答 14:35～14:55

～～ 休憩 (20分) ～～

第二部 特別講演及びパネルディスカッション

- (5) 特別講演 15:15～15:45
九州沖縄経済圏の農畜産物・食品輸出拡大に向けたグローバル戦略
日本食品海外プロモーションセンター (JFOODO) 執行役 北川 浩伸
- (6) パネルディスカッション 15:45～16:55
テーマ：九州沖縄経済圏における農産物・食品の産業競争力強化と輸出拡大
モデレーター 農研機構 理事 森田 敏
パネリスト 日本食品海外プロモーションセンター (JFOODO) 執行役 北川 浩伸
国立大学法人九州大学マス・フォア・インダストリ研究所
教授 佐藤 文一 (農研機構アドバイザーボード委員)
九州の食輸出協議会
理事 小田 保 (九州農水産物直販株式会社 代表取締役)
イオン九州株式会社食品コーディネーター部 地域・生産者支援チーム
マネージャー 福山 博久
鹿児島堀口製茶有限公司 代表取締役 堀口 大輔
農林水産省九州農政局次長 渡辺 裕一郎
- (7) 閉会挨拶 16:55～17:00
農研機構 理事 山田 広明

8. ポスターセッション 17:00～17:30

閉会后、プロジェクト課題毎に担当研究者が会場で直接ポスターを用いて、事業化に向けた取組みについて説明します。また、ポスターセッションの際には、会議参加者間での名刺交換のお時間を設けておりますので、ご興味のある方は是非ご来場下さい。
なお、ポスターセッションの様子に関しましては、オンラインでの配信は行いませんので、ご了承ください。

9. 事務局 (連絡先)

農研機構九州沖縄農業研究センター 研究推進部事業化推進室 つるた かねがわ 霍田・金川
Tel. 096-242-7540、7559 Fax. 096-242-7543
e-mail : q_smart_entry@ml.affrc.go.jp

※内容が変更になることもございますので、予めご了承ください。